

プラズマ・核融合学会誌

第82巻第7号

2006年7月

解 説	プラズマ計測のためのトモグラフィ解析法	岩間尚文, 大館 暁	399
	プラズマ・核融合における産学連携-さまざまな立場から-		
 佐藤元泰, 間瀬 淳, 長谷川靖洋, 水野 彰, 西原元久		410
講 座	高周波によるプラズマ加熱技術入門		
	3. メガヘルツ帯高周波の利用-共鳴加熱装置技術- 武藤 敬, 斎藤健二	422
	コラム:メガヘルツ帯を用いたプラズマロケット推進	安藤 晃	429
	コラム:小型RFヘリコン波プラズマ源によるプラズマ推進機の研究	都木恭一郎	430
	4. ギガヘルツ帯マイクロ波の利用	花田和明	431
	コラム:2.45 GHz マイクロ波低温度トーチの各種応用開発	板谷良平	439
研 究 論 文	レーザー核融合炉チェンバー液体第一壁の核融合エネルギーによるアブレーション量と 温度変化の評価	山本敬治, 古河裕之, 城崎知至, 神前康次, 廣岡慶彦, 上田良夫, 西川雅弘, 田中和夫	441
インフォメーション		448
	【会議報告】ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告(17)		
	【人事公募】		
Plasma & Fusion Calendar			451
Plasma and Fusion Research 掲載論文.....			453
本 会 記 事			453
	平成18年度東レ科学技術賞の公募		

表紙の絵

ガンマ10 (筑波大学) のセントラル部において測定された高速カメラによるプラズマ画像の解析結果 (双方向型共同研究). 各画素の輝度の時間変化をフーリエ解析し, 5.3 kHz の周波数成分の位相を, 参照点 0 ラジアンを水色で, π ラジアンを赤色でプロットした. 上下方向の色の变化から, プラズマが $m=1$ モードで磁力線に沿って時計回り方向に回転しているのがわかった (N. Nishino *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.1, 035 (2006) July. <http://www.jspf.or.jp/PFR/>).

【複写をされる方に】本誌に掲載された著作物を複写する場合は, 著作権者から複写権の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい,
学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル Tel 03-3475-5618 Fax 03-3475-5619

ただし, アメリカ合衆国における複写については, 下記へ.

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC)

(222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel (978) 750-8400; Fax (978) 750-4744)